

↓ ゆげた 弓削田健介さんの曲『手をつなごう』を歌うにこここいまりと少年少女合唱団



1.31



みんなの広場

互いに支え合う共生社会を

市民センターで市ふれあい障害者文化祭とふれあいコンサートがありました。これは、障害者（児）の作品展示や発表などを通じて、障害者の自立と社会参加を促進するため、市ふれあい障害者文化祭実行委員会と市手をつなぐ育成会が毎年開催しているものです。コンサートでは、伊万里中学校吹奏楽部や障害者施設など9団体が演奏や歌を披露。会場を埋め尽くした観客たちは、終始温かい拍手を送るなど、障害への理解を深めた一日でした。



ホワイエで行われた物品販売



会場いっばいに展示された書や絵画、手芸品

伊万里のことは私たちにまかせて

『伊万里観光いろはかるた』市内小学校交流大会

伊万里玉屋で『伊万里観光いろはかるた』第9回市内小学校交流大会がありました。これは、伊万里ロータリークラブが毎年この時期に開催しているもので、10校から16チームが参加。練習を重ねてきた児童たちは、1枚でも多くの絵札を取ろうと、読み手の声と目の前に並べられた絵札に精神を集中し、素早い動きで取り合っていました。



1.23

↑ 見事優勝を果たした山代東小学校Aチームのメンバー

↓ 贈られた『さが美人』は糖度が13度以上もあるという最高級品



1.28

最高品質の『さが美人』を味わって

生産者が学校給食に県産温州みかんを提供

JAグループ佐賀と県かんきつ特別対策事業委員会から、県産温州みかん『さが美人』約5,500個が贈られ、学校給食に提供されました。贈呈式が東山代小学校であり、生産者代表の円城寺昭貴さんが「心をこめて作ったので、しっかりと味わって」とあいさつ。児童代表の友廣颯太さんと大野彩音さんが「作った人に感謝して食べたい」とお礼を述べました。

このコーナーでは、あなたの周りの身近な出来事や話題を待っています。市役所情報広報課広報係までご連絡ください。(☎234313広報係直通)

地 伊万里の『いい職』説明会 元のいい企業を知ってほしい

来春就職予定の市内と近郊の高校2年生を対象に、伊万里迎賓館で20社による合同説明会が開かれました。これは、市が製造業や卸売・小売業などの企業のほか、医療機関などに呼び掛けて実現したもので、自治体が主催するのは県内初。参加した約100人の生徒たちは、各社の担当者から説明を受け、メモを取りながら熱心に聞き入っていました。



↑自分の適性や将来像を考えながら、説明に耳を傾ける高校生

↓親子丼を仕上げる火加減について講師から指導を受ける参加者



い カルチャー講座『男の料理教室』 ちゅうぼう ぎ 厨房へ！ めざせ『料理男子』

男性が料理を作るきっかけになればと、市民センターで『男の料理教室』が開講しました。市内の60歳代を中心とする14人が受講し、この日は親子丼やけんちん汁などに挑戦。人生はベテランでも、料理はこれからという人も多く、講師から手軽で本格的なレシピと失敗しないコツなどが紹介されると、メモを取りながら、料理の基本を学んでいました。

日 劇団『伊なっしー』が詐欺被害・交通事故防止寸劇 ごころの心掛けが我が身を守る

牧島公民館で、伊万里警察署員で結成された劇団『伊なっしー』が、高齢者に『二セ電話詐欺』や交通事故の防止を呼び掛ける寸劇を上演しました。この日は老人クラブ会員約70人が参加。寸劇のあとは、歩行者シミュレーターの体験会も行われ、参加者は巧妙化する詐欺の手口や、道路を横断する際の注意点などについて理解を深めていました。



↑二セ電話詐欺への対処方法を面白おかしく実演する警察官

↓肥料や水を加えた苗木の根元に、そっと土をかぶせる少年団員



新 山代緑の少年団と市ソフトボール協会が緑化活動 新たな桜の名所になることを願って

市内で緑化活動に取り組む山代緑の少年団が、伊万里湾大橋球技場内にソメイヨシノ30本を植樹しました。少年団には山代西小学校の1～6年生12人が所属。同球技場への植樹は今年で4年目で、市ソフトボール協会も毎年協力しています。参加した子どもたちは、大きく成長することを願いながら、一本一本心を込めて苗木を植えていました。